

1 開催年月日 2021年12月（郵送による開催）

2 委員総数 7名

出席委員 7名

3 議題

1. 番組聴取および審議

2. 通常番組について

4 審議内容

(1)美濃加茂市防災特別番組

・テーマ：備えよう。大震災。「～家族防災会議～」

・放送日時：2021年10月24日（日）8：00～10：00

（防災訓練は、8時30分開始）

パーソナリティ：辻実枝・小椋明子（FMらら社員：田代・北原）

美濃加茂市では、毎年、10月の第四日曜日に防災訓練が行われますが、今年度の防災訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、自宅や地域で自主的に行える形の防災訓練を実施。FMららでは、当日2時間の防災番組を行い、家庭で「防災」について考えるために美濃加茂市が配布した「家族防災会議」冊子に沿って、防災番組を実施いたしました。

・2時間という長丁場ですが、単に一方的に情報を流すだけでなく、冊子への記入や検索など、リスナーにも具体的な行動を促すことで、自ら積極的に「ららで防災会議」に参加しているという意識が持てるよう工夫がされており、とても良いと思いました。

・特に大震災等が発生した際には、多くのライフラインが失われることも想定され、FM放送は情報発信の手段として非常に重要と考えている。

・住民が集まって訓練することが難しい状況の中、防災への意識向上に寄与する番組編成であったと思う。

・映像がない分、リアルタイムで情報を伝えられる媒体だと改めて感じた。

・美濃加茂市の番組ですが、誰もが取り組める事例や有事の際に気を付けることの紹介など、黄色の冊子を持っていない他市町の住民（リスナー）にも、役立つ分かりやすい内容となるようFMららスタッフが努めていただけたことを感じた。

・楽しいという内容ではないですが、パーソナリティの真剣さが伝わり、こういう真面目な番組も時には必要で有効であると感じた。

・前説が長かった様な・・・

・公衆電話の話は、よく調査されており具体的で良かったのですが、時間的に長過ぎでは？

・A Iアナウンサーの声、緊急時の警報の独特のメロディーは覚えてもらうのには、お試しとして時々放送してもらおうと良いかと思う。

・伊藤市長の体験談が一番心に響きました。

・番組の企画/目的は、有意義です。エリア内の自治体の防災訓練を美濃加茂市以外でも実施されることを期待。

・番組の「核」に入るまでの導入までが「非常に長かった」です。

2. その他

・私の車は、FM76.8がセットされており、車中では聴きながら運転しています。

・ご当地放送（御嵩、白川町、東白川村、八百津町、坂祝など）は、自分の住む可児もですが、少し距離のある場所の話題に惹かれ訪れてみようかなという気になります。

・地域密着型を継続し「元気になるーや（768）」をもっとPRして大勢の方々に、聴いてほしいと思っています。

以上の意見が出されました。